JVC

取扱説明書

ポータブルスピーカー

型名 SP-A130

お買い上げありがとうございます。

● ご使用の前に、この「取扱説明書」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。お読みになったあとは、保証書と一緒に大切に保管してください。

※JVCは日本ビクターのグローバルブランドです。

ご相談や修理は

ビクター製品についてのご相談や修理のご依頼は、お買い上げの販売店にご相談ください。
転居されたり、贈答品などでお困りの場合は、下記の相談窓口にご相談ください。

お買い物相談や製品についての全般的なご相談
お客様ご相談センター

0120-2828-17
携帯電話・PHS・FAX などからのご利用は
電話 **(045) 450-8950**
FAX **(045) 450-2275**
〒221-8528
神奈川県横浜市神奈川区守屋町3-12

ビクターホームページ http://www.victor.co.jp/
日本ビクター株式会社
〒221-8528 神奈川県横浜市神奈川区守屋町3-12

LNT0113-001A

使用上の注意

■ 本体を引き出すときに、無理な力を加えないでください。本体やスライドケースの破損の原因になります。
■ 本機は、傾いた場所や不安定な場所に置きますと落下し、故障やけがの原因になる場合があります。安定した水平な場所に置いてください。
■ コードを抜くときは、コードを引っ張らないで必ずプラグ部を持って抜いてください。
■ 直射日光の当たる場所や暖房器具の近く、湿気の多いところでのご使用、放置は、故障の原因となりますのでさけてください。
■ 汚れがひどい場合は中性洗剤などでふきとってください。シンナーやベンジンなどは絶対に使わないでください。
■ 本機は、防磁タイプではありません。テレビ・時計・クレジットカード・カセットテープ・ビデオテープなどのそばに近づけないでください。テレビ画面の色むらを起こしたり、磁気情報に悪影響を及ぼすことがあります。

主な仕様

項目	仕様
スピーカーユニット	口径30 mm×2
電源	単4乾電池2本 (乾電池は付属していません)
実用最大出力	160 mW+160 mW JEITA(電子情報技術産業協会)規格による測定値
電池持続時間	約16時間(アルカリ乾電池使用時) 約6時間(マンガン乾電池使用時) (出力3 mW+3 mW時) (使用条件により変わります)
音声入力コード	21 cm φ3.5 mm 金メッキステレオミニプラグ
外形寸法	幅12.3 cm(スライドケースを閉じたとき)/15.9 cm(音を聞く位置までスライドケースを開けたとき)、高さ7.0 cm、厚さ2.2 cm
質量	116 g(スライドケース含む、乾電池含まず)

・本機の仕様および外観は改善のため予告なく変更することがあります。

安全上のご注意

ご使用の前にこの「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

● 絵表示について

製品を安全に正しくお使いいただき、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するための表示です。
内容をよく理解してから本文をお読みください。

警告 この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

注意 この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容または物的損害の発生が想定される内容を示しています。

● 絵表示の説明

注意をうながす記号

行為を禁止する記号

行為を指示する記号

⚠警告

■ **分解や改造しない**

火災や感電の原因になります。内部の点検や修理は、お買い上げの販売店にご依頼ください。

⚠注意

■ **電池の安全上の注意**

取り扱いを誤ると、電池が発熱、破裂、液漏れを起こし、火災やけがの原因になりますので、次のことをお守りください。

・手がぬれた状態で電池交換しない。
・加熱・分解したり、火や水の中に入れたりしない。
・電池はプラス(+)とマイナス(−)の表示通り入れる。
・指定以外の電池を使用しない。
・種類の異なる電池や新しい電池と古い電池を混ぜて使用しない。
・乾電池に表示されている注意事項もあわせてお読みください。

保証とアフターサービス

● 保証書は必ずお受け取りください

この商品には保証書を別途添付しております。保証書はお買い上げ販売店でお渡ししますので、所定事項の記入、および記載内容をご確認いただき、大切に保存してください。

● 保証期間について

保証期間はお買い上げ日より1年間です。保証書の規定に従って、お買い上げ販売店にて修理させていただきます。その他詳細は保証書をご覧ください。

● 保証期間経過後の修理について

保証期間経過後の修理については、お買い上げ販売店にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料で修理いたします。

● 補修用性能部品の保有期間について

当社は、このポータブルスピーカーの補修用性能部品を製造打ち切り後、6年間保有しています。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

● 修理を依頼されるときは

「故障かな?と思ったら」の各項目をよくお読みのうえ、再度お調べください。それでも症状が改善されないときは、お買い上げの販売店に次のことをお知らせください。

■ ビクターポータブルスピーカー SP-A130
■ お名前とおところ
■ 電話番号
■ 故障症状(詳しく)

なお修理のご用命の際は必ず本製品をご持参ください。

● アフターサービスについてご不明な点は

ご転居、ご贈答、その他アフターサービスについてご不明な点は、お買い上げの販売店またはお客様ご相談センターにご相談ください。

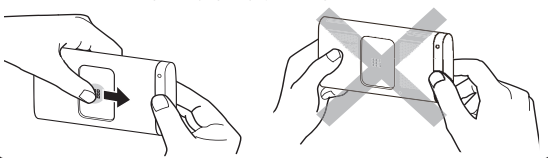
ご相談窓口におけるお客様の個人情報は、お問い合わせへの対応、修理およびその確認に使用し、適切に管理を行い、お客様の同意なく個人情報を第三者に提供または開示することはありません。

スライドケースの開けかた・閉じかた

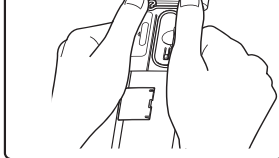
本機は、本体をスライドケースから引き出して使います。

・スライドケースを開けるとき、本体は下の図の①、②、③の位置で止まります。無理に引っ張らないでください。

●スライドケースと本体のすきまに、指や音声入力コードをはさまないようにご注意ください。

本体中央の凸部を指で押し出すようにして開けてください。
・本体を引っ張って開けないでください。本体がスライドケースからはずれやすくなります。

両手を添えて、親指で押し出すようにして開けてください。

① 閉じたとき

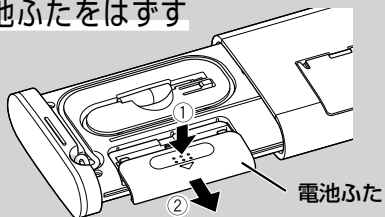
② 音を聞くとき

③ 音声入力コードを取り出したり、電池を入れたりするとき

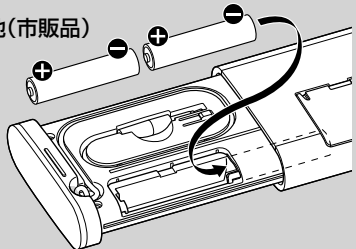
・③の位置から閉じるときは、背面のストッパーを軽く押しながら、スライドケースを閉じてください。

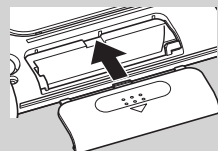
・スライドケースを閉じるときに、指や手をはさまないように注意してください。

電池を入れる

1 音声入力コードがすべて見えるまで、本体を引き出す

2 電池ふたをはずす

3 乾電池を入れる

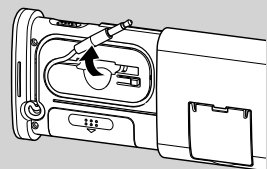
・乾電池の⊕と⊖を表示通りに入れてください。

4 電池ふたを閉める

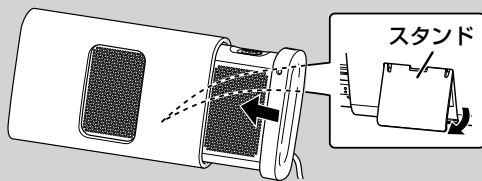
・電池ふたは、水平にスライドさせてください。斜めに差し込んだり、上から押したりすると、破損する場合があります。

電池の交換時期

電源ランプが暗くなったり、音がひずむようになってきたら、2本とも新しい乾電池に交換してください。

使いかた

1 音声入力コードを取り出す

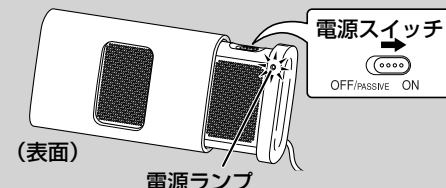
・プラグ部分を溝に沿って引き抜くように取り出します。音声入力コードは持ち運ぶとき、はずれないよう、溝にツメで固定されています。

2 音を聞く位置に本体をセットし、スタンドを立てる

・スタンドに無理な力を加えるとスライドケースからはずれますので、ご注意ください。

3 音声入力コードをポータブル機器に接続し、ポータブル機器を再生する

・**本機を接続してから、ポータブル機器の電源を入れてください。そのとき、音量は最少にしておいてください。**

・本機のプラグはステレオミニプラグです。モノラル機器に接続すると、右側のスピーカーから音が出ないことがあります。モノラル機器に接続するときは、別売りのアダプター（AP-112A）をご使用ください。

4 本機の電源を入れる

スタンドがはずれないように、本機に手を添えて電源スイッチをスライドさせてください。

・本機の電源スイッチがOFFになっていても、内蔵アンプを使わずに音楽を聞くことができます。このとき、音量は耳元で聞こえる程度です。

5 ポータブル機器の音量を調節する

・ポータブル機器の音量を上げすぎると、音がひずむことがありますが、故障ではありません。

使い終わったら

1 ポータブル機器の再生を停止し、音量を下げる

・ポータブル機器の音量を大きいままにしておくと、次回ヘッドホンで再生したときに耳を痛めるおそれがあります。

2 本機の電源を切る

電源ランプが消灯します。

・乾電池の消耗を防ぐため、ご使用後は電源を切ってください。

・長期間使わないときは、乾電池を取り出しておいてください。

3 音声入力コードをポータブル機器から抜いて、本体の溝にはめ込み、スライドケースを閉じる

・音声入力コードが溝から浮いていると、スライドケースにはさまれるおそれがあります。

スライドケースがはずれたら

図のように、スライドケースと本体の向きを正しく合わせて、本体をしまってください。

スライドケース（背面）

本体（背面）

スタンドがはずれたら

図のように、スタンドの向きを正しく合わせ、スライドケースに取り付けてください。

故障かな?と思ったら

電源が入らない

・乾電池が正しく入れられていない
　➡ 乾電池のプラス（＋）、マイナス（－）を正しく入れてください。

・乾電池が消耗している
　➡ 2本とも新しい乾電池に交換してください。

電源スイッチをONにしても、音が出ない

・音声入力コードがポータブル機器の出力端子に、しっかりと差し込まれていない

・乾電池が消耗している
　➡ 2本とも新しい乾電池に交換してください。

・ポータブル機器が再生されていない

・ポータブル機器の音量が小さすぎる

音がひずむ

・音量が大きすぎる
　➡ ポータブル機器の音量を下げてください。

・乾電池が消耗している
　➡ 2本とも新しい乾電池に交換してください。

雑音が多い

・テレビなど磁気を帯びたものの近くに置いている
　➡ テレビなどの磁気を帯びたものから離してください。